

教科（科目）	地理歴史（世界史探究）	単位数	4単位	学年（コース）	選択
使用教科書	『高校世界史』（山川出版社）				
副教材等	なし				

### 1 学習目標

世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

### 2 指導の重点

就職希望者が大多数という実態から  
 ①広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。  
 ②歴史に関する基本的な諸事情についての理解を通して、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めることを目指す。

### 3 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
世界の歴史にかかわる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技術を身につけている。	世界の歴史にかかわる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身につけている。	世界の歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を身につけているとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。

### 4 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行う。			
	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の歴史にかかわる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解している。</li> <li>諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の歴史にかかわる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想している。</li> <li>考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身につけている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の歴史に関わる諸事象について関心をもち、よりよい社会の実現を視野に、課題を主体的に探究しようとしている。</li> <li>多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。</li> </ul>
評価方法	以上の観点を踏まえ、 <ul style="list-style-type: none"> <li>ペーパーテストの分析</li> <li>観察、表現の観察</li> <li>授業プリントや課題などの提出物などの内容の確認などから、評価する。</li> </ul>	以上の観点を踏まえ、 <ul style="list-style-type: none"> <li>ペーパーテストの分析</li> <li>授業中の発言などの観察</li> <li>授業プリントや課題などの提出物などの内容の確認</li> </ul>	以上の観点を踏まえ、 <ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の発言などの観察</li> <li>授業プリントや課題などの提出物などの内容の確認などから、評価する。</li> </ul>

### 5 学習計画

月	単元名	学習活動（指導内容）	時間	評価の観点	評価方法

4	世界史へのまなざし①②	世界史探究の導入…世界史学習の意味や意義、2世紀～19世紀までの世界の諸相、地球環境・日常生活からみる世界の歴史について	12	ab bc abc	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
	第1章 文明の成立と古代文明の特質	①文明の誕生…農耕と牧畜、国家や文明のはじまりについて ②古代オリエント文明…メソポタミアやエジプト文明、エーゲ文明、ミケーネ文明について ③南アジア文明…インダス文明や、インドのアーリア人の来住・影響について ④中国文明…黄河文明や殷・周王朝、春秋戦国時代について ⑤南北アメリカ文明…マヤ文明・アステカ文明、インカ帝国について			
5	第2章 中央ユーラシアと東アジア世界	①中央ユーラシア…遊牧民の社会と国家、オアシス民の社会と経済について ②秦・漢帝国…「皇帝」の出現、漢代の政治・社会・文化について ③北方民族の活動と中国の分裂…魏晋南北朝時代と、朝鮮・日本の国家形成について ④東アジア文化圏の形成…突厥・ウイグル、ソグド人について、隋・唐の制度と文化、近隣諸国との関係、唐の変容と五代十国時代について	14	ab bc abc	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
	第3章 南アジア世界と東南アジア世界の展開	①仏教の成立と南アジアの統一国家…仏教の成立と諸国家による受容、マウリヤ朝、クシャーナ朝と大乘仏教、インド洋交易と南インドの諸王朝について ②インド古典文化とヒンドゥー教の定着…グプタ朝とインド古代文化、地方王権の展開とヒンドゥー教の浸透について ③東南アジア世界の形成と展開…南アジア・中国文明の受容と東南アジアの国家形成について			
6	第4章 西アジアと地中海周辺の国家形成	①イラン諸国家の興亡とイラン文明…アケメネス朝の興亡、パルティアとササン朝、イラン文明の特徴について ②ギリシア世界…ギリシア民主政の形成、ペルシア戦争とアテネ民主政、ポリス社会の変容、ヘレニズム時代、ギリシアの生活と文化について ③ローマと地中海支配…地中海を支配したローマ人の社会や文化の形成、ローマ帝国の東西分裂と西ローマ帝国の滅亡、ローマの生活と文化について ④キリスト教の成立と発展…キリスト教の成立、迫害から国教へと広がる過程について	10	ab bc abc	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
	第5章 イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成	①アラブの大征服とカリフ政権の成立…イスラーム教の成立と周辺国の征服、諸政権の興亡やイスラーム文化について ②ヨーロッパ世界の形成…ゲルマン人の大移動とイスラーム勢力の侵入、キリスト教を基盤とした諸国家の形成と分裂、ローマ・カトリック教会の成長、外部勢力の侵入とヨーロッパ世界、封建社会の成立について			
7	前期中間考査		1	ab	ペーパーテスト
	第6章 イスラーム教の伝播と西アジアの動向	①イスラーム教の諸地域への伝播…中央アジア・東南アジア、アフリカ地域のイスラーム化と交易、南アジアへのイスラーム帝国の進出について ②西アジアの動向…イスラーム勢力が西アジア、北アフリカ・イベリア半島の社会に与えた影響と、十字軍について	2	ab bc abc	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
7	第7章 ヨーロッパ世界の変容と展開	①西ヨーロッパの封建社会…教会の権威、十字軍とその影響、商業の発展、中世都市の成立と市民たちの動向について ②東ヨーロッパ世界…スラヴ人と周辺諸民族の自立、ビザンツ帝国の衰亡、ビザンツの文化について ③西ヨーロッパ世界の変容…封建社会と教皇権の衰退、百年戦争とバラ戦争、イギリスとフランス、スペインとポルトガル、ドイツ・スイス・イタリアと北欧の動向について ④中世文化…十字軍運動以降の教会と修道院、学問と大学、美術と文学について	14	ab bc abc	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)

9	第8章 東アジア世界の展開とモンゴル帝国	①宋とアジア諸地域の自立化…東アジアの勢力交替、北宋と南宋、宋代の社会と経済、宋代の文化について ②モンゴルの大帝国…モンゴル帝国の形成、元の東アジア支配、モンゴル帝国時代の東西交流、モンゴル帝国の解体とテムール朝について	14	ab	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
	第9章 大交易・大交流の時代	①アジア交易世界の興隆…モンゴル帝国後のアジア、明初の政治、明朝の朝貢世界、交易の活発化、明代後期の社会と文化、東アジアの新興勢力について ②ヨーロッパの海洋進出、アメリカ大陸の変容…ヨーロッパの海洋進出・アジア参入・アメリカ「発見」と征服、世界の一体化と大西洋世界の形成について		bc abc	
	前期期末考査		1	ab	ペーパーテスト
10	第10章 アジア諸地域の繁栄	①オスマン帝国とサファヴィー朝…オスマン帝国の成立と発展、オスマン帝国下の社会、サファヴィー朝とイラン社会について ②ムガル帝国の興隆…ムガル帝国の成立とインド＝イスラム文化の開花、インド地方勢力の台頭について ③清代の中国と隣接諸地域…多民族国家・清朝、清朝と東アジア・東南アジア、清代中国の社会と文化について	14	ab	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
	第11章 近世ヨーロッパ世界の動向	①ルネサンス…ルネサンス運動、ルネサンスの精神と広がりについて ②宗教改革…宗教改革への動きとルター、カルヴァンと宗教改革の広がり、カトリック改革とヨーロッパの宗教対立について ③主権国家体制の確立…主権国家体制が成立する経緯、ヨーロッパ諸国の動向について ④オランダ・イギリス・フランスの台頭…オランダ・イギリス・フランスの国制と特徴について ⑤北欧・東欧の動向…ロシアの大国化、ポーランドとスウェーデン、プロイセンとオーストリアの動向、啓蒙専制主義について ⑥科学革命と啓蒙思想…科学革命と啓蒙思想について		bc abc	
11	第12章 産業革命と環大西洋革命	①産業革命…近世ヨーロッパ経済の動向、イギリス産業革命と工業社会、イギリスによる世界経済の再編成について ②アメリカ合衆国の独立と発展…北アメリカ植民地の動向、アメリカ合衆国の成立について ③フランス革命とナポレオンの支配…フランス革命、ナポレオンのヨーロッパ支配について ④中南米諸国の独立…環大西洋革命とハイチ革命、スペイン・ポルトガル植民地での独立運動について	14	ab	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
	第13章 イギリスの優位と欧米国民国家の形成	①ウィーン体制と政治・社会の変動…ウィーン会議、立憲改革の進展とウィーン体制の動揺、イギリスの自由主義的改革、社会主義思想の成立、1848革命について ②列強体制の動揺とヨーロッパの再編成…19世紀後半のヨーロッパ諸国の動きと国際関係の変化について ③アメリカ合衆国の発展…アメリカ合衆国の領土拡大、南北戦争、大国化について ④19世紀欧米文化の展開と市民文化の繁栄…主流文化の変遷と市民文化の成立、各国の国民文化の展開、近代諸科学の発展、近代大都市文化の誕生について		bc abc	
	後期中間考査		1	ab	ペーパーテスト

12	第14章 アジア諸地域の動揺	①西アジア地域の変容・・・オスマン帝国をはじめとする西アジア地域の、列強に対する従属の過程について ②南アジア・東南アジアの植民地化・・・イギリスのインド支配、ヨーロッパ勢力の東南アジア支配について ③東アジアの激動・・・欧米諸国の圧力に対する東アジア諸国の対応について	12	ab	ワークシート (記述の点検・確認) 振り返り (記述の点検・確認) 確認問題 (記述の点検・確認)
	第15章 帝国主義とアジアの民族運動	①第2次産業革命と帝国主義・・・第2次産業革命の進展と、列強の帝国主義政策の関係について ②世界再分割と列強の対立・・・アフリカや太平洋地域の植民地化と、従属地域の列強への抵抗について ③アジア諸国の変革と民族運動・・・列強の中国進出、日露戦争と韓国併合、辛亥革命と中華民国の建国、インド・東南アジア・西アジアの民族運動について		bc abc	
1	第16章 第一次世界大戦と社会の変容	①第一次世界大戦とロシア革命・・・バルカン半島をめぐる対立と第一次世界大戦への発展、大戦の特徴とその結果、ロシア革命について ②ヴェルサイユ体制下の欧米諸国・・・第一次世界大戦後の新しい国際秩序と、大戦後の欧米諸国で起きた変化について ③アジア・アフリカ地域の民族運動 第一次世界大戦後のアジア・アフリカ地域の動向と民族運動について	14	ab	
	第17章 第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成	①世界恐慌とヴェルサイユ体制の破壊・・・世界恐慌とその影響、アメリカのニューディール、ブロック経済、ナチス＝ドイツ、ソ連の五カ年計画とスターリン体制、満州事変と日中戦争、ファシズム諸国の攻撃と枢軸の形成について ②第二次世界大戦・・・第二次世界大戦の対立の構図と展開、大戦の特徴とその結果について ③新しい国際秩序の形成・・・戦後世界秩序の形成、米ソ冷戦の始まりと各地で起きた分断、中華人民共和国の成立、東南アジア、南アジアの独立、中東の動向について		bc abc	
2	第18章 冷戦と第三世界の台頭	①冷戦の展開・・・冷戦下のアメリカとソ連による軍事同盟の広がりや核兵器開発、戦後のアメリカ社会、西欧・日本の経済復興、ソ連の「雪どけ」について ②第三世界の台頭とキューバ危機・・・アジア・アフリカ諸国の非同盟運動、アフリカ諸国の独立と南北問題、ラテンアメリカ諸国の動向とキューバ革命、キューバ危機と核不拡散体制の確立について ③冷戦体制の動揺・・・ベトナム戦争とインドシナ半島、アメリカとソ連の変容、欧州の緊張緩和、中ソ対立と文化大革命、第三世界の開発独裁と東南・南アジアの自立化について	12	ab	
	第19章 冷戦の終結と今日の世界	①産業構造の変容・・・1970年代の世界経済の転機について ②冷戦の終結・・・1980年代の「新冷戦」と、冷戦終結について ③今日の世界・・・冷戦終結後の世界の諸地域と課題について ④現代文明の諸相・・・科学技術の進歩と環境破壊、現代思想・文化の動向について		bc abc	
	後期期末考査		1	ab	ペーパーテスト

計 140 時間 (50 分授業)

## 6 課題・提出物等

- ・毎回の授業でノートやワークシート（プリント等）に取り組みます。单元ごとに学習内容の振り返りを行い、学んだことを確認したり、自分の考えを表現したりし、提出します。
- ・定期的に小テストを行い、内容のより深い理解・定着につなげます。
- ・上記のほか、授業態度や出席状況、課題等の提出状況など、3観点に基づきあらゆる取り組みを総合的に評価します。

## 7 担当者からの一言

歴史を学ぶことで広い視野を持ち、様々な事象を多面的・多角的に考えることが出来るように学びを深めていきましょう。また、自国はもちろん、他国の歴史・文化を尊重することの大切さについても学んでいきましょう。